

大洲市社協  
ゆるキャラ  
うーちゃん



大洲市 No.216 2023年 3月号

# 社協だより

編集・発行 社会福祉法人 大洲市社会福祉協議会  
〒795-0064 大洲市東大洲270-1  
TEL 0893-23-0313  
<http://www.ozushakyo.jp>

大洲市社協

検索

ホームページ



## 福祉体験教室

# 「パラスポーツ体験」推進中！



### 肱川小学校4年生ブラインドサッカー体験の様子

令和4年11月1日、愛媛県障がい者スポーツ地域コーディネーター 西田千景氏<sup>にしだ ちかげ</sup>を講師にお招きし、ブラインドサッカーと、2021年のパラリンピックでも話題になったボッチャを体験してもらいました。

パラスポーツは、障がいのある方たちだけのスポーツではなく、誰もが気軽に一緒にプレイできます。どちらか一方側だけが支えるのではなく、お互いが少しずつ寄り添い合える多様性のある豊かな人間性を育くむことを目的に、大洲市社協ではこの取り組みを推進しています。

パラスポーツ体験をしてみたいなどありましたら、随時受付をしております。お気軽にご相談ください。

<問い合わせ先> 23-0313

大洲市社会福祉協議会 地域支援課

## 第2回おおずフードパントリーを実施しました！

令和4年12月24日（土）に、これまでご相談があったひとり親・多子世帯、母子会加入世帯等を対象に第2回おおずフードパントリーを開催しました。

受け取られた方からは「こんなにたくさんもらえて嬉しい」「年末・年始なので助かる」などの感想やご意見をいただきました。

今回の活動も次世代育成の支援としてヘルピングハンズ様を中心に各団体、地域住民の方などから食料品やお米のご寄付をいただき実施しました。

ご協力いただきましたみなさまに改めてお礼を申し上げます。



## 「感染症から身を守ろう！」と題し、研修会を行いました

～在宅福祉推進員研修会～

令和4年12月12日（月）、日本赤十字社愛媛県支部事業推進課福祉係長<sup>うぐもり</sup>鵜久森陽子先生を講師に迎え、大洲市在宅福祉推進員を対象に、感染症に関する講義と実技の指導を行っていただきました。

講義では、①新型コロナウイルス感染症などの主な感染経路には、「接触感染」「飛沫感染」が考えられ、これらを遮断すること、②飛沫は2メートルほど飛ぶため、マスクを着用し、ウイルスが飛散しないようにすること、③一定の条件下では空气中に浮遊することから、30分に1回、5分程度の換気をする事、④適度な運動や、栄養バランスのよい食事を摂り、休養を十分にとることで感染に対する抵抗力を高めること、

などが大切



だということを丁寧に指導いただきました。また、実技では、実際に特殊な液体を手塗布して手洗いを行い、紫外線をかざすと洗い残しがあるという体験をし、手のひらや指先などに洗い残しがあることがわかり、正しい手洗いについて指導していただきました。

丁寧にしたつもりでも残るね！

いまだ、落ち着く気配のない新型コロナウイルス感染症ですが、地域の高齢者の方との交流や、日々の生活のなかで、この研修で得たことを活かしていただければと思います。

※この講座は、愛媛県在宅介護研修センターの出前講座を利用しています。



～ 令和4年度～  
生活支援体制整備事業の活動報告

この事業は、地域住民の誰もが、住み慣れた地域で安心して生き生きと暮らせる社会を目指して、日常生活圏域（地区社協・自治会圏域など）に「協議体」を設置し、「生活支援コーディネーター」と協働しながら**助け合い・支え合い**の仕組みづくりを推進しています。

「シニアのためのスマホ教室」を開催！

地域の高齢者の皆さんのご意見をもとに令和4年11月より au <sup>スタイル</sup>大洲様を講師に迎え、「シニアのためのスマホ教室」を開催。基本操作はもちろん個別の質問にも丁寧にお答えいただき、毎回好評の教室です。大洲市全体で月2回ほどが限度ですが、サロン会場など、参加者の最寄りの集会所で今後も実施予定です。



サロンたろう会東  
(平地区)



ひいらぎサロン  
(菅田地区)

「ボランティアステーションたいら」が誕生！

平地区社協会長の堀江さんが発起人となり、令和4年7月に発足しました。地元の大工さんと建てられたあずまやは、ボランティアの拠点であり地域住民の憩いの場となっています。12月には、近所の子どもたちが訪れ堀江さんご夫妻のお手製の焼き芋を頼っていました。

最初はお一人の船出でしたが、徐々に協力者が集まり、現在は平地区の75歳以上の独居高齢者の見守り訪問を中心に活動されています。



見守り訪問  
活動の様子



協議体の新しい名称をご紹介します！

協議体が立ち上がると、協議体メンバーの皆さんから意見を募り、各地区にふさわしい名称を付けることにしています。現在11地区の協議体が立ち上がりましたが、名称の決まった協議体を紹介します。

- ・喜多地区 「喜多！きた！あつまれ」
- ・菅田地区 「かなび出発！」
- ・久米地区 「久米こねっと」
- ・長浜地区 「あらしサミット」
- ・南久米地区 「よってみよや南久米」
- ・肱川地区 「肱川いきいき暮らし隊」

第2層生活支援  
コーディネーター



西本

まずは地域を知り、地域とつながることが生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）の役目です。支え合いのご相談やお住まいの地域のさまざまな活動「お宝」情報をお待ちしています！

第2層生活支援  
コーディネーター



東

**赤い羽根共同募金の助成で車両を整備** ～赤い羽根地域福祉推進号特別事業～



赤い羽根共同募金の助成を受け、訪問用車両を整備させていただきました。  
この車両を活用することにより、大洲市社会福祉協議会が実施する大洲市生活支援体制整備事業(※)において、生活支援コーディネーターの地域支援活動体制が充実し、更に事業の推進を図ることができるようになりました。

(※) 生活支援体制整備事業・・・詳しくは、3ページをご覧ください。



今後とも共同募金へのご支援のほどよろしく  
お願いいたします。



**まごころのおくりもの**  
12月分

- 金銭の部 (指定分)**  
 《久米地区社協へ》  
 別宮伯彦様 堺市  
 《平野地区社協へ》  
 花井幸恵様 松山市  
 《南久米地区社協へ》  
 佐々木仁志様 北只  
 《大川保健福祉協議会へ》  
 石河浩明様 森山  
 《上須戒地区社協へ》  
 岡本文克様 上須戒  
 《肱川地区社協へ》  
 河内ハル子様 肱川町

- ～食料品他、生活支援品として～  
 えひめフードバンク愛顔様  
 クリームシチュー 200食他  
 佐野満寛様 手成  
 白菜 4箱  
 松本憲子様 河辺町  
 新米 60kg  
 他 匿名4名 米、おむつ他  
 あたたかいご寄附をありがとうございました。感謝をこめて掲載させていただきます。

**心配ごと相談所案内**

本 所	<p>【一般相談】 毎週月・水曜日                  【介護相談】 毎週金曜日                  【弁護士法律相談 ※前日までに要予約 TEL23-0313】                  毎月第1・3火曜日 (3月7日)                  【司法書士等法律相談】                  毎月第2・4・5火曜日および毎週木曜日                  10:00~16:00 (弁護士法律相談は15:00まで)                  大洲市総合福祉センター ※祝日を除く                  TEL23-0313</p>
長浜支所	<p>3月24日(金) 13:00~16:00 長浜体育館                  TEL52-1194</p>
肱川支所	<p>3月 6日(月) 13:30~16:30 肱川保健センター                  TEL34-2312</p>
河辺支所	<p>3月10日(金) 9:00~12:00 河辺老人福祉センター                  TEL39-2510</p>

**俳句ひろば**

耕しの朝の光をうらがえす  
 佐野 満寛  
 評 耕しは田打、畑打をこめて春の行事の要点です。耕せば土も光も動きます。光をうらがえす、いいですね。

三月や眠るに惜しき月明り  
 佐野 幸子

評 三月、春半ばの候。春の月はおぼろですが、この句の月は、早春の少し芽え気味の月明りでしょうか。

寒雀ピーコピーコと飛んでくる  
 松本 朋子

評 雀は、寒さ厳しくなると食物が乏しくなるので、軒下近くまでやって来ます。

■このコーナーは、白岩チツ子先生に担当していただいております。みなさまからのお便りをお待ちしております。

大洲市社会福祉協議会

総務福祉課

TEL 23-0313  
 TEL 23-0295

